小平市リサイクルセンターだより

日頃より、小平市リサイクルセンターの運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

令和3年11月号

発行者: 小平市環境部資源循環課

住 所:小平市小川東町5-19-10(小平市リサイクルセンター内)

電 話:042-346-9535(資源循環課)

発 行: 令和3年11月

資料協力:日本管財環境サービス・東多摩再資源化事業協同組合共同企業体(受託事業者)

小平市リサイクルセンターは平成5年度に開設し、小平市内の家庭から排出されたビンやカンを中心とした資源物の中間処理を行って きました。

その後、施設の老朽化に伴い、平成30年度より建て替えを行い、平成31年3月にしゅんエし、同年4月1日より建て替えたリサイ

クルセンターでの稼働を開始しています。

所在地 : 小平市小川東町五丁目19番10号

敷地面積:11,447㎡ 建築面積: 2,916.31㎡ 延床面積:4,151.79㎡

処理能力: ビン12.6 t/5h、カン5.6 t/5h

処理品目:ビン、カン、古布類、ふとん、有害性資源、なべ類、紙パック、剪定枝

リサイクルセンターの運営状況などについて、みなさまにお知らせいたします。

主要設備:供給・搬送コンベヤ、破袋機・小袋破袋機、除袋機、磁選機、アルミ選別機、カンプレス機



リサイクルセンタ-

リサイクルセンターでは何をしているの?

リサイクルセンターで処理している資源物は、ビン、カン、古布類、ふとん、有害性資源、なべ類、紙パック、剪定枝などで、人の手 や機械を使って選別・圧縮等を行い、リサイクル工場へ引き渡しています。

なお、運転にあたっては、屋内で処理を完結させ、二重シャッター・高速シャッターの設置、脱臭装置の設置などにより、騒音、振 動、悪臭などの公害防止基準を順守するとともに、作業環境に配慮し環境負荷を極力低減することで、周辺環境との共存を保つことがで きる施設を目指しています。

そのほか、施設内には見学者ルートなどの環境学習機能が併設され、3R(スリーアール)について大人や子どもを問わず学ぶことの ※3尺…ごみの発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル) できる施設となっています。

また、粗大ごみの再生展示・販売施設であるリプレこだいらや、市の資源循環課窓口も移転し、それぞれ営業・運営しています。







施設内2Fは見学ゾーンとなっており、実際の中間処理の様子を見学 できる見学者ルートや、楽しく遊びながら学べる体験設備が設けられて います。

見学時間…平日の8:30から17:00まで (祝日・年末年始を除く)

施設内1 Fのリプレこだいらでは、木製家具を 中心とした粗大家具や撤去された放置自転車など を小平市シルバー人材センターが修理し、安価に 販売しています。

営業時間…水・木を除く10:00から 17:00まで(年末年始を除く)

リサイクルセンター、リプレこだいらについてのご案内は小平市ホームページからもご覧いただけます。 リサイクルセンター…http://www.city.kodaira.lg.jp/kurashi/001/001360.html

リプレこだいら…https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/001/001361.html



リサイクル センター



リプレ

こだいら

※QRコードは株式会社デンソー ウェーブの登録商標です。

リサイクルセンターからの資源物搬出量は?(令和2年度)

下の表は、令和2年度にリサイクルセンターで処理された資源物の量です。(R2:令和2年度、R1:令和元年度)

			リサ	トイクルセン	/ターから搬	出(処理)	された資源	の量			
カン		R2 R1 前年比	497t 442t +12.4%	有害性資源		R2 R1 前年比	77t 60t +28.3%	剪定枝		R2 R1 前年比	4t 3t +33.3%
ピン	014	R2 R1 前年比	1,320t 1,169t +12.9%	スプレー缶		R2 R1 前年比	44t 39t +12.8%	紙類 (持込分)		R2 R1 前年比	20t 13t +53.8%
繊維類		R2 R1 前年比	1,033t 854t +21.0%	ライター	111	R2 R1 前年比	3t 3t ±0%	合計	全体	R2 R1 前年比	3,070t 2,649t +15.9%
なべ類	90	R2 R1 前年比	68t 58t +17.2%	紙パック	27	R2 R1 前年比	4t 8t -50%	O 81	1人当り	R2 R1 前年比	15.7kg 13.6kg +15.4%

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴う在宅勤務等の影響により、資源物の排出量に増加傾 向がみられます。

小平市リサイクルセンターでは、カンとビンを日替わりで同一ラインにて処理しています。

ごみを ヘラスン

ヘラスンジャー

環境測定(騒音・振動・悪臭)について

 騒音、振動 					(単位:dB)
測定日	測定地点	騒音	公害防止基準	振動	公害防止基準
	南側境界	48		29	
令和2年	西側境界	55		41	
6月5日	北側境界	49		34	1
	東側境界	50		39	
	南側境界	48		28	1
令和2年	西側境界	50		29	
9月9日	北側境界	49	55 (法令に基づ <基準値:6 O)	31	55
	東側境界	52		31	(法令に基づ
	南側境界	45		25	<基準値:6
令和2年	西側境界	52		34	5)
12月9日	北側境界	46		31	1
	東側境界	51		28	
	南側境界 4	46		28	1
令和3年 3月10日	西側境界	50		32	
	北側境界	49		32]
	東側境界	52		29	1

• 悪臭			
測定日	測定地点	臭気指数	公害防止基準
	南側境界	<10	
令和2年	西側境界	<10	
6月2日	北側境界	<10	
	東側境界	<10	
	南側境界	<10	
令和2年	西側境界	<10	
9月10日	北側境界	<10	
	東側境界	<10	12
	南側境界	<10	12
令和2年	西側境界	<10	
12月7日	北側境界	<10	
	東側境界	<10	
	南側境界	<10	
令和3年	西側境界	<10	
3月4日	北側境界	<10	
	東側境界	<10	



リサイクルセンターは準工業地帯ですが、周辺に住宅が多いことから、特に 影響の大きい騒音と振動については、市が定めた公害防止基準より厳しい自主 基準値を設定し、周辺環境へ配慮しています。

臭気指数 臭気強度 2. 5 2と3の間 らくに感知できるにおい 臭気指数の日安

※「臭気指数規制ガイドライン(H13.3)環境省環境管理局」より作成。

リサイクルセンターでは太陽光発電を行っています

リサイクルセンターでは太陽光発電設備を設置し、中間処理のプ ラントなどに利用しています。

• 設置台数: 3基

• 発電能力: 25. 5 kwh

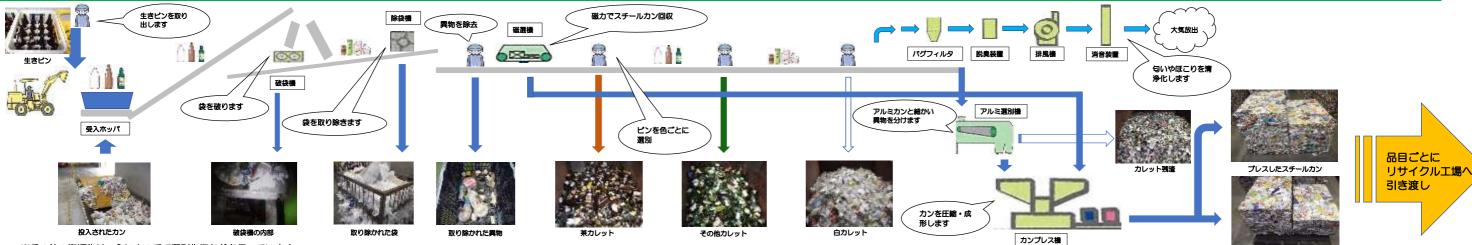
令和2年度の発電量は右の表のとおりです。 発電した電気は全て施設内で消費されており、施設全体の電気使 用量のおおむね10%程度が太陽光発電で賄われています。

令和2年度	発電量
4月	3,262.8
5月	2,877.9
6月	2,256.0
7月	1,412.9
8月	3,371.0
9月	1,993.6
10月	1,976.5
11月	2,483.6
12月	2,442.3
1月	2,635.7
2月	3,364.0
3月	3,066.3
合計	31,142.6
月平均	2,595.2

(単位:kWh)



中間処理のフロー図(カン、ビンの処理の流れ)



※その他の資源物は、主に人の手で選別作業などを行っています。